

2025年度学校評価

1. よく当てはまる 2. だいたい当てはまる 3. あまり当てはまらない 4. 当てはまらない

1. 学ぶ意欲を引き出し、学力を生徒に身につけるような授業が行われている(教務)

回答項目	1		2		3		4	
	2024	2025	2024	2025	2024	2025	2024	2025
生徒	19%	13%	61%	67%	18%	18%	2%	2%
保護者	12%	14%	70%	67%	16%	18%	2%	2%
職員	0%	5%	89%	85%	11%	10%	0%	0%

1.1. 校舎やグラウンド等の施設設備は整えられている(事務)

回答項目	1		2		3		4	
	2024	2025	2024	2025	2024	2025	2024	2025
生徒	25%	30%	47%	55%	20%	12%	9%	3%
保護者	24%	45%	61%	47%	12%	6%	3%	2%
職員	5%	20%	84%	60%	11%	20%	0%	0%

2. 挨拶やマナー等の基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている(生徒)

回答項目	1		2		3		4	
	2024	2025	2024	2025	2024	2025	2024	2025
生徒	31%	22%	48%	62%	18%	14%	3%	2%
保護者	15%	15%	73%	72%	10%	12%	1%	2%
職員	11%	15%	58%	65%	21%	20%	11%	0%

1.2. 学校として日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる(生徒)

回答項目	1		2		3		4	
	2024	2025	2024	2025	2024	2025	2024	2025
生徒	22%	30%	53%	55%	17%	12%	8%	3%
保護者	9%	10%	59%	62%	27%	24%	5%	4%
職員	11%	5%	68%	90%	21%	5%	0%	0%

3. 進路目標の明確化及び実現に向けた適切な指導が行われている(進路・コース)

回答項目	1		2		3		4	
	2024	2025	2024	2025	2024	2025	2024	2025
生徒	38%	25%	46%	64%	13%	7%	4%	4%
保護者	24%	30%	61%	56%	13%	13%	2%	2%
職員	11%	10%	68%	90%	21%	0%	0%	0%

1.3. 学校生活は充実している(全体)

回答項目	1		2		3		4	
	2024	2025	2024	2025	2024	2025	2024	2025
生徒	30%	34%	53%	53%	13%	10%	3%	3%
保護者	30%	34%	59%	56%	10%	8%	2%	2%
職員	11%	10%	74%	85%	16%	5%	0%	0%

4. 教員やカウンセラーが必要な時に相談にのってくれる体制が整っている(保健厚生)

回答項目	1		2		3		4	
	2024	2025	2024	2025	2024	2025	2024	2025
生徒	34%	20%	43%	60%	18%	17%	5%	4%
保護者	17%	18%	66%	68%	14%	12%	2%	2%
職員	16%	20%	79%	80%	5%	0%	0%	0%

1.4. 図書、ICT機器、視聴覚などの有効な活用がはかられている(図書館運営委員会 情報)

回答項目	1		2		3		4	
	2024	2025	2024	2025	2024	2025	2024	2025
生徒	23%	24%	53%	59%	16%	13%	8%	4%
保護者	15%	19%	70%	68%	14%	12%	1%	1%
職員	21%	5%	74%	75%	5%	20%	0%	0%

5. 部活動が活発に行われている(生徒)

回答項目	1		2		3		4	
	2024	2025	2024	2025	2024	2025	2024	2025
生徒	41%	39%	43%	54%	6%	5%	9%	2%
保護者	31%	35%	56%	54%	10%	8%	3%	3%
職員	24%	20%	67%	75%	10%	5%	0%	0%

1.5. 健康管理及び安全衛生の指導がしっかりしている(保健厚生)

回答項目	1		2		3		4	
	2024	2025	2024	2025	2024	2025	2024	2025
生徒	28%	22%	54%	65%	15%	12%	3%	1%
保護者	21%	21%	70%	70%	8%	8%	1%	1%
職員	25%	5%	64%	85%	11%	10%	0%	0%

6. 生徒会活動が活発に行われている(生徒)

回答項目	1		2		3		4	
	2024	2025	2024	2025	2024	2025	2024	2025
生徒	24%	17%	48%	54%	17%	21%	11%	8%
保護者	11%	12%	67%	70%	21%	18%	1%	1%
職員	26%	20%	74%	70%	0%	10%	0%	0%

1.6. 建学の精神、教育目標を理解している(全体)

回答項目	1		2		3		4	
	2024	2025	2024	2025	2024	2025	2024	2025
生徒	33%	36%	53%	50%	10%	11%	3%	3%
保護者	23%	22%	65%	67%	10%	9%	2%	1%
職員	16%	10%	58%	65%	21%	20%	5%	5%

7. 有意義な学校行事がある(生徒)

回答項目	1		2		3		4	
	2024	2025	2024	2025	2024	2025	2024	2025
生徒	28%	28%	51%	55%	15%	15%	5%	2%
保護者	24%	24%	61%	63%	13%	11%	2%	2%
職員	16%	10%	84%	75%	0%	15%	0%	0%

1.7. 学習方法や学習計画、評価方法について指導している(教務)

回答項目	1		2		3		4	
	2024	2025	2024	2025	2024	2025	2024	2025
生徒	31%	24%	54%	63%	13%	12%	2%	1%
保護者	20%	21%	61%	60%	16%	16%	2%	3%
職員	0%	20%	84%	65%	16%	15%	0%	0%

8. キリスト教主義に基づく特色ある学校づくりに取り組んでいる(宗教)

回答項目	1		2		3		4	
	2024	2025	2024	2025	2024	2025	2024	2025
生徒	53%	44%	39%	50%	6%	4%	1%	1%
保護者	43%	45%	54%	53%	3%	2%	0%	0%
職員	47%	20%	47%	60%	5%	20%	0%	0%

1.8. 適切な量の家庭学習教材が与えられている(教務)

回答項目	1		2		3		4	
	2024	2025	2024	2025	2024	2025	2024	2025
生徒	32%	22%	54%	63%	9%	10%	6%	5%
保護者	17%	18%	66%	65%	15%	14%	3%	3%
職員	11%	5%	58%	80%	26%	15%	5%	0%

9. 災害、非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている(生徒)

回答項目	1		2		3		4	
	2024	2025	2024	2025	2024	2025	2024	2025
生徒	40%	35%	47%	52%	11%	12%	2%	2%
保護者	19%	21%	71%	68%	9%	10%	1%	1%
職員	11%	20%	78%	60%	11%	20%	0%	0%

1.9. 携帯電話、スマートフォンの指導がしっかりされている(生徒)

回答項目	1		2		3		4	
	2024	2025	2024	2025	2024	2025	2024	2025
生徒	35%	29%	45%	58%	18%	10%	3%	3%
保護者	27%	31%	61%	59%	10%	8%	2%	2%
職員	19%	7%	47%	64%	31%	29%	3%	0%

1.0. HPや学校便りなどによって学校の情報は適切に伝えられている(総務)

回答項目	1		2		3		4	
	2024	2025	2024	2025	2024	2025	2024	2025
生徒	31%	39%	47%	53%	17%	12%	5%	1%
保護者	36%	41%	54%	50%	8%	8%	1%	1%
職員	26%	25%	74%	65%	0%	10%	0%	0%

学校評価について

1. 全般的なこと

(ア) 1と2を合わせて90%を上回る項目(高評価)

(※太字は昨年度も90%以上の評価)

<生徒> (昨年度1項目⇒今年度3項目 2項目増)

5. 部活動は活発に行われている。(生徒部)

8. **キリスト教主義に基づく特色ある学校づくりに取り組んでいる。(宗教部)**

10. HPや学校便りなどによって学校の情報は適切に伝えられている。(総務部)

<保護者> (昨年度4項目⇒今年度6項目 2項目増)

8. **キリスト教主義に基づく特色ある学校づくりに取り組んでいる。(宗教部)**

10. HPや学校便りなどによって学校の情報は適切に伝えられている。(総務部)

11. 校舎やグラウンド等の施設設備は整えられている。(事務部)

13. 学校生活は充実している。(全体)

15. **健康管理及び安全衛生の指導がしっかりしている。(保健厚生部)**

19. 携帯電話、スマートフォンの指導がしっかりとされている。(生徒部)

<職員> (昨年度7項目⇒今年度10項目 3項目増)

1. 学ぶ意欲を引き出し、学力を生徒にみにつけるような授業が行われている。(教務)

2. 挨拶やマナー等の基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。(生徒)

3. 進路目標の明確化及び実現に向けた適切な指導が行われている。(進路)

4. **教員やカウンセラーが必要な時に相談にのってくれる体制が整っている。(宗教部)**

5. 部活動が活発に行われている。(生徒部)

6. 生徒会活動が活発に行われている。(生徒部)

10. HPや学校便りなどによって学校の情報は適切に伝えられている。(総務部)

12. 学校として日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。(生徒)

13. 学校生活は充実している。(全体)

15. 健康管理及び安全衛生の指導がしっかりしている。(保健厚生)

(イ) 1と2をあわせて80%を下回る項目(努力改善項目)

(※太字は昨年度も80%未満の評価)

<生徒> (昨年度8項目⇒今年度1項目 7項目減)

6. 生徒会活動は活発に行われている。(生徒)

<保護者> (昨年度1項目⇒今年度1項目 変わらず)

12. 学校として日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。(生徒部)

<職員> (昨年度6項目⇒今年度2項目 4項目減)

16. 建学の精神、教育目標を理解している。(全体)

19. 携帯電話、スマートフォンの指導がしっかりされている。(生徒部)

※下線項目_____は調査対象で(ア)と(イ)の結果乖離があった項目。

2. 各部署より

(全体)

13. 「学校生活は充実している」

⇒1と2をあわせての経年比較は、生徒(昨年度83%⇒今年度87%)、保護者(昨年度89%⇒今年度90%)、職員(昨年度85%⇒今年度95%)という評価となりました。生徒、保護者、職員いずれも微増ではありますが、数値が上がったことについては一定の評価があったものと考えております。各種評価項目の調査結果を分析して今後の学校経営の改善に努めていき、100%に近づけるよう努力していきたいと考えております。

16. 「建学の精神、教育目標を理解している」

⇒1と2をあわせての経年比較は、生徒(昨年度86%⇒今年度86%)、保護者(昨年度88%⇒今年度89%)、職員(昨年度74%⇒今年度75%)という評価となりました。昨年度とほぼ同じ数値となりましたが、今後は職員会議をはじめ多くの場面で機会をとらえて職員に対して周知徹底していきたいと考えております。また生徒、保護者の皆様に対しても引き続き様々な場面で建学の精神、教育目標の理解を深めるような取組を続けていきたいと考えております。

「自由記述」

本校の教育活動に対して評価していただくあたたかいコメントもいただきましたが、一方では多くのご指摘、ご要望をいただきました。ありがとうございます。学校として、学校全体で取り組むこと、各部署、各教科、各年次で取り組むこと、個人に意識させることを明確にし、優先順位を決めて今後の学校改革にいかしていきたいと考えております。ご家庭におかれましてもご理解ご協力のほどよろしく願いいたします。

⇒体育の授業(移動時間)について多くのご指摘がありました。大学の体育館の使用については移転前より大学側と交渉を続けてまいりましたが、大学側からは、「大学教員の心理的な問題」・「大学の部活動顧問が学生の自主トレーニングをマネジメントできない」ことを理由に本校の体育の授業に大学の体育館を使用させることはできないとの回答をいただいております。施設は大学所有ですので、使用には大学側の了解が必要ですので、今後はあらたな対応を考えていきたいと思います。

⇒教職員の言動についてもご指摘がありました。生徒、保護者の方から申し出があった件については事実を確認のうえ、指導しております。また、今後も職員会議などで注意喚起をするとともに研修会などを実施して職員のサービス管理に努めてまいります。

⇒スクールバスについてもご指摘がありました。従前よりスクールバスの導入については検討を進めてきましたが、実施する際にコスト、運用など解決すべき多くの課題があります。引き続き検討はしていきたいと考えております。

(総務部)

10. 「HPや学校便りなどによって学校の情報は適切に伝えられている」

⇒1と2をあわせた経年比較は、生徒(昨年度78%⇒今年度92%)、保護者(昨年度90%⇒今年度91%)、職員(昨年度100%⇒今年度90%)という評価となりました。生徒、保護者の皆様より一定の評価をいただいたものと考えております。その一方で、保護者の皆様より、学校生活の様子や毎月の学校行事予定などの情報がほしいというご意見をいただきました。本校ホームページへの掲載、Classiによる配信などを含めて、情報発信の在り方について検討し、適切な時期に適切な量の情報を発信していきたいと考えております。

(教務部)

1. 「学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけるような授業が行われている」

⇒1と2をあわせた経年比較では、生徒(昨年度80%→今年度80%)、保護者(昨年度82%⇒今年度81%)、職員(昨年度89%⇒今年度90%)とどのセクションでも評価の維持となりました。その要因として、全国で先進的な授業を行い活躍されている教員をここ数年連続してお招きして本校独自に定期開催している「夏の教員研修会」や「秋の次世代型モデル授業の公開」の機会を通して、また、本校設置の授業力向上委員会が主管となり昨年度から本校教員相互の授業公開の機会を設けるなどしたことで、授業力向上に向けた先生方の日頃の創意工夫が少しずつ成果として表れ、結果として評価の維持に繋がっているものと考えられます。先生方自身が日々実践する授業に対するPDCAサイクルのDoとCheckの過程で、前述の研修等で獲得した知見や方法を積極的に活用しながら新しいチャレンジをしてきたことに加え、生徒記述の振り返りシートや授業評価アンケートの内容を受けて日常的に授業改善を図ってきたことで、試行錯誤の途上段階からいよいよ成功体験に繋がり自信と手応えの獲得に移行できたことは大きな前進であると受け止めております。

17. 「学習方法や学習計画、評価方法について指導している」

⇒1と2をあわせた経年比較では、生徒(昨年度85%⇒今年度87%)、保護者(昨年度81%⇒今年度81%)、職員(昨年度84%⇒今年度85%)といずれも大きな変動はなく昨年度維持の結果となりました。教務部としてここ数年は年度当初にClassiにて生徒のみならず保護

者向けにも「評価基準」「評価点数帯」などの評価方法を一齐配信で配布し公開してきたことで、評価の明確化と透明化を少しでも図ることができたと受け止めております。また、これによって、生徒自身が「何を」改善できれば評価の上昇に繋がられるのか、具体的に理解し行動に移しやすくしたことで個別の改善に繋がやすくなったものと考えております。今後はさらなる学びの自走化に向けて、生徒自身がより成長を実感できる取り組みを検討してまいります。

18. 「適切な量の家庭学習教材が与えられている」

⇒1と2をあわせた経年比較では、生徒(昨年度86%⇒今年度85%)、保護者(昨年度83%⇒今年度83%)、職員(昨年度69%⇒今年度85%)となりました。この結果から、生徒・保護者共に概ね適切な量や内容の家庭学習教材が与えられていると受け止めております。また、今年度の大きな特徴として、職員(教員)自身の自己評価に大きな上昇が見られました。長年培ってきた教員経験から課してきた家庭学習課題の量や質を担保しながらも、近年の入学生の状況に合わせて職員(教員)自身が色々と改善に努めている様子が数字から推測できます。本校としては、常に個別最適な学びを見据えつつ、生徒個々の特性や特徴を見極めながら可能な範囲内で配慮や対応を加えつつ、またその一方で単位修得や進学指導上不変となる絶対的な要求レベルとの間で上手く均衡を図りながら調整していく取り組みが今後ますます必要と考えます。この設問自体は各年次や教科に付託されている部分が大きいのので、教務部として他部署と連携を図りながら、今後も評価の上昇に繋がるよう努めていきたいと考えております。

(生徒部)

下記の項目すべてにおいて「1.よくあてはまる」「2.だいたいあてはまる」を合わせた経年比較を最初に示します。

2. 「挨拶やマナー等の基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている」

⇒生徒(2023年度75%⇒2024年度79%⇒2025年度84%)

保護者(2023年度89%⇒2024年度88%⇒2025年度87%)

職員(2023年度75%⇒2024年度69%⇒2025年度80%)という評価でした。

生徒・保護者から一定の評価をいただいているものと考えております。ただ、今年度は遅刻数が昨年を大きく上回っている点を重く受け止め、2026年度は遅刻に関して重点的に指導してまいります。

5. 「部活動が活発に行われている」

⇒生徒(2023年度89%⇒2024年度84%⇒2025年度93%)

保護者(2023年度85%⇒2024年度87%⇒2025年度89%)

職員(2023年度75%⇒2024年度91%⇒2025年度85%)という評価でした。

校舎移転に伴い、これまでと違った環境や状況での活動となってしまう部活動を中心に少しずつでもよりよい環境での活動ができるよう、努力してまいります。

6. 「生徒会活動が活発に行われている」

⇒生徒 (2023 年度 80%⇒2024 年度 72%⇒2025 年度 71%)

保護者 (2023 年度 83%⇒2024 年度 78%⇒2025 年度 82%)

職員 (2023 年度 88%⇒2024 年度 100%⇒2025 年度 90%) という評価でした。

保護者への情報発信の機会を増やしていくとともに、地域との連携強化に努めてまいります。

7. 「有意義な学校行事がある」

⇒生徒 (2023 年度 78%⇒2024 年度 79%⇒2025 年度 83%)

保護者 (2023 年度 82%⇒2024 年度 85%⇒2025 年度 87%)

職員 (2023 年度 89%⇒2024 年度 100%⇒2025 年度 85%) という評価でした。

引き続き、生徒会との連携を密にし、生徒・保護者の満足度を上げられるよう、努力してまいります。

9. 「災害、非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている」

⇒生徒 (2023 年度 88%⇒2024 年度 87%⇒2025 年度 87%)

保護者 (2023 年度 90%⇒2024 年度 90%⇒2025 年度 89%)

職員 (2023 年度 75%⇒2024 年度 89%⇒2025 年度 80%) という評価でした。

2025 年度も避難訓練については、2 回実施することができました。校舎移転にともない様々なケース、複数の経路での避難訓練を実施していきたいと思います。また、旧校舎で行っていた生徒主導型での避難訓練の実施も検討してまいります。

12. 「学校として日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる」

⇒生徒 (2023 年度 75%⇒2024 年度 75%⇒2025 年度 85%)

保護者 (2023 年度 68%⇒2024 年度 68%⇒2025 年度 72%)

職員 (2023 年度 83%⇒2024 年度 79%⇒2025 年度 95%) という評価でした。

いじめアンケートの実施回数を増やしました。今後は適切な実施時期も合わせて検討してまいります。

19. 「携帯電話、スマートフォンの指導がしっかりされている」

⇒生徒 (2023 年度 82%⇒2024 年度 80%⇒2025 年度 87%)

保護者 (2023 年度 86%⇒2024 年度 88%⇒2025 年度 90%)

職員 (2023 年度 66%⇒2024 年度 66%⇒2025 年度 71%) という評価でした。

クロムブックの利用についての指導は、情報部より適切に指導できていると考えております。ただ、スマートフォンの適切な使用や利用については、「してはいけないこと」として、担任や各年次、生徒部から注意喚起しておりますが、あわせてスマートフォンの端末については、保護者の方からも責任をもって指導していただけると幸いです。現在では、スマートフォンによるネット関連のトラブルは、すぐに警察に相談するようになってきております。

(進路部)

3. 「進路目標の明確化及び実現に向けた適切な指導が行われている」
⇒1.2回答が生徒89%、保護者86%となっており、昨年より微増しています。また、3・4を回答した生徒が昨年に比して微減となっています。昨年度から実施している面談期間はもとより、進路に関する情報発信をし、各生徒の進路に対する意識を啓発していきたいと考えています。

自由記述

⇒大学入試をはじめとする進路に関する情報提供や、一般受験に向けた授業展開をお願いしたいとのご指摘がありました。進路に関する情報は、毎年『進学の手引』を発行しておりますが、その中に入れきれない情報につきましては、折に触れて何らかの形で発信していきたいと考えております。授業展開につきましては、良質な授業の提供が私たちの任務であることは間違いありません。授業の設定レベルや目標を具体化するなどの確認と働きかけを進めていきたいと考えています。

(情報部)

14. 「図書、ICT機器、視聴覚などの有効な活用がはかられている」
⇒日々の変化に対応し、適切な運用に注力してまいります。

(管理職・事務部)

11. 「校舎やグラウンド等の施設設備は整えられている」
⇒生徒の安心安全な教育活動を安定的に継続するため、より充実した環境整備を実施できるよう引き続き努めてまいります。